

2025 年 5 月

入院患者の薬剤管理モデル

サレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」を服用されている患者さんが入院された場合の対応方法として、「入院患者の薬剤管理モデル」をご参考として提供させていただきます。

本モデルは、サレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」を取り扱っている医療機関を対象とした 1 つのモデルであり、各医療機関において日ごろ実施されている薬剤管理の方法について変更を求めるものではありません。

なお、サレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」のお取り扱いのない医療機関へサレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」の服用患者さんが入院された場合、医療機関の方針で患者さんの持参薬を病棟で預かって管理されるようでしたら、本モデルを参考としてご利用ください。

本モデルには、「サリドマイド製剤等安全管理手順」独自の用語や様式も含まれておりますので、ご不明な点がございましたら TERMS 管理センター（0120-001-468）までご連絡いただければ担当者が説明にうかがいます。

TERMS 管理センター

2025 年 5 月更新

2009 年 7 月初版

(次ページより 6 枚)

入院患者の薬剤管理モデル

【基本コンセプト】

- 1) サレド[®]カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」（以下、「本剤」）の保管
 - ・必ず薬剤師又は看護師がすべての本剤を管理する。
 - ※入院前に外来で処方され持参した本剤も同様
 - ・病棟ナースステーション等で鍵のかかる場所（金庫等）に、他の薬剤（麻薬・普通薬・劇薬等）とは区別して適正に保管する。
 - ・責任薬剤師又は担当薬剤師は、定期的に本剤の管理状況を確認する。
 - ・病棟での管理は専用のカプセルシートを用いた保管を優先する。

（以下は「カプセルシート」を使用することを前提として説明しています。カプセルシート管理でない場合は、調剤された状態のものに読み替えてください）

2) 患者への投薬

- ・看護師はカプセルシートごと患者へ渡す。患者はカプセルシートからカプセルを取り出し、自身で服用する。
- ・服薬介助が必要な患者には、看護師が患者氏名を確認し、目の前でカプセルシートから本剤を取り出し、患者に服用させる。この場合、介助者は手袋を着用し、介助後は手を洗う。
- ・カプセルシートの服用記録は、原則患者に記入させる。
 - ※カプセルシート1日用は除く

3) 不要となった本剤の処理

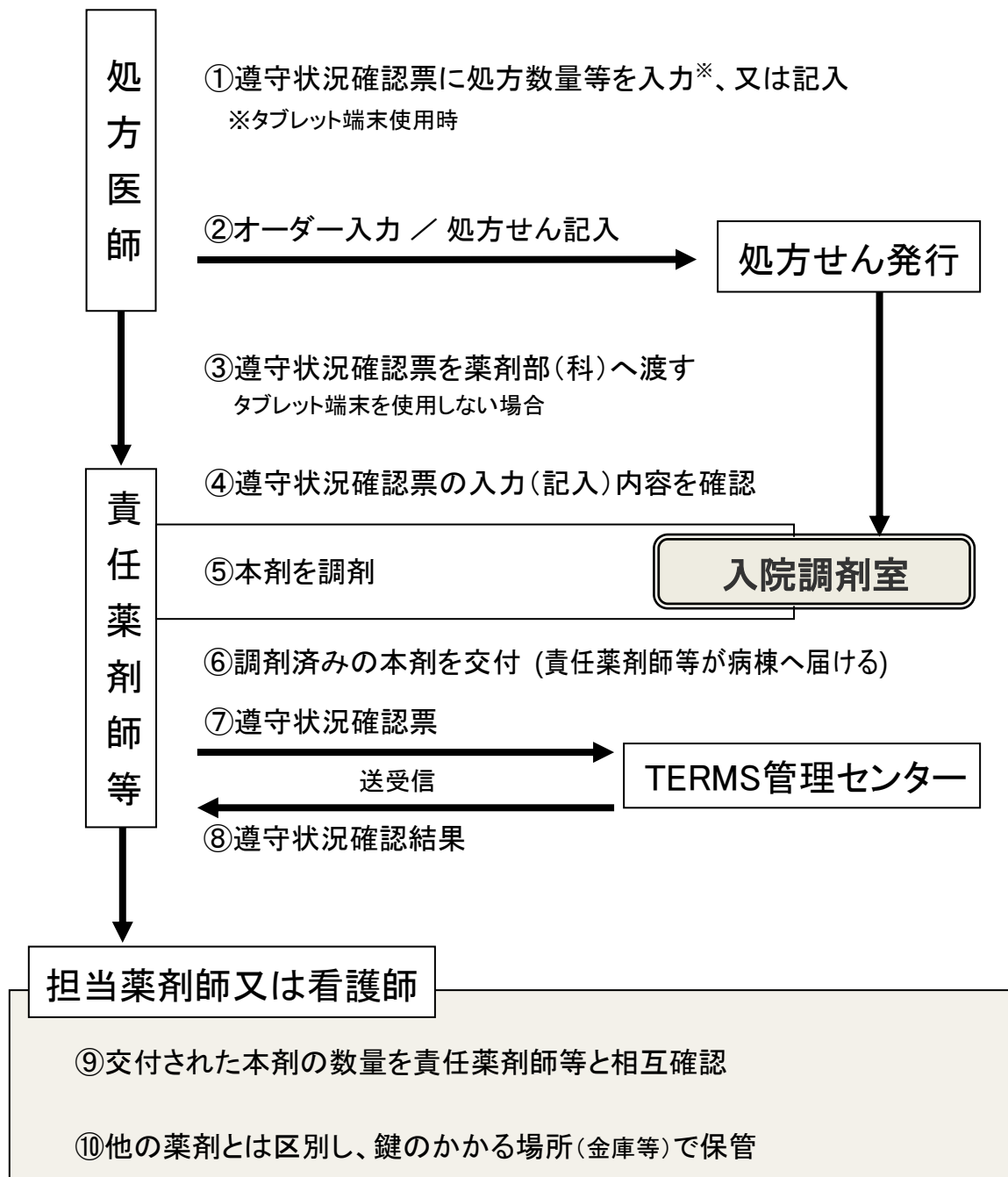
- ・入院中に処方され、不要となった本剤は、責任薬剤師等が回収する。
 - ※なお、回収した本剤の使用の可否は、医療機関の規定に従う。
- ・外来で処方され患者が持参した本剤は、責任薬剤師等が回収し、不要薬として責任薬剤師により廃棄又は藤本製薬に廃棄を依頼する。

4) 患者が外泊する場合の対応

- ・外泊直前に薬剤師又は看護師が、患者にカプセルシートごと渡す。
 - ※外泊必要分だけを切り取らないこと
- ・外泊中は服用記録をカプセルシートに記入し、帰院時に残薬を必ず持参するよう、薬剤師又は看護師が指導する。
- ・帰院時に、薬剤師又は看護師がカプセルシートおよび本剤の残数を確認し、鍵のかかる場所に戻す。

責任薬剤師等：責任薬剤師又はサリドマイド製剤等の催奇形性および TERMS[®]に関する情報提供を受けた薬剤師

本剤の病棟における診察から保管まで (モデル)



責任薬剤師等：責任薬剤師又はサリドマイド製剤等の催奇形性および TERMS[®]に関する情報提供を受けた薬剤師

病棟における本剤の管理（モデル）

担当薬剤師又は看護師さんへ

【配薬】

- ・ 服用日・服用数量を確認し、患者に服用させてください。
- ・ 患者に服用させるときは、カプセルシートごと患者へ渡し、患者自身でカプセルシートからカプセルを取り出し服用してもらってください。
※患者自身での取り出しが難しい場合は、看護師が患者氏名を確認のうえ患者の目の前でカプセルシートからカプセルを取り出し、患者に服用させてください。その場合は、手袋を着用し、介助後は手を洗ってください
- ・ 服用後、カプセルシートの服用記録を原則患者に記入させてください。
※カプセルシート1日用は除く
- ・ カプセルシートは切り離さないでください。
- ・ 定期的に責任薬剤師又は担当薬剤師が服用数および残数を確認します。
服用されなかった又は服用できなかった場合は、カプセルシート内に残した状態で保管しておいてください。

【保管】

- ・ 他の薬剤とは区別し、鍵のかかる場所（金庫等）で保管してください。
- ・ 不要となった本剤は責任薬剤師等が回収しますので所定の場所に保管してください。

【外泊時の注意事項】

- ・ 外泊直前にカプセルシートごと患者に渡してください（**外泊必要分だけを切り離して渡さない**）。
- ・ 外泊する患者に別紙「外泊時の注意事項 ～ サレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」を服用されている患者さんへ～」を用いて、注意事項を説明してください。説明後、カプセルシートと共に患者へ渡してください。
- ・ 患者が外泊から帰院された際は、本剤の残ったカプセルシートを確認し、未服用薬の有無および残数を確認後、鍵のかかる場所に戻してください。

★服用量が変更になって本剤が余る場合、紛失・汚染等トラブルが発生した場合には、すぐに責任薬剤師等に連絡してください。

外泊時の注意事項

～サレド®カプセル、レナリドミドカプセル「FNK」を
服用されている患者さんへ～

＜保管上の注意＞

- ・ 絶対になくさないでください。
- ・ 外泊先では、飲食物とは区別して、子供の手の届かない患者さん専用の
場所で保管してください。

＜服用の記録＞

- ・ 決められた時間にこのお薬を服用し、服用後は、速やかに服用日、服用
数量を記入してください。

＜お薬の取扱い＞

- ・ カプセルシートに調剤されている場合、カプセルシートは切り離さないで
ください。
- ・ 残ったお薬は、帰院される際に必ず持参してください。

＜汚染・紛失＞

- ・ 汚れて服用できなくなった場合は、捨てずに汚れたお薬をビニール袋など
に入れて、帰院される際に持参してください。
- ・ 万一紛失された場合は、発見に努めてください。どうしても見つからない
場合は、下記までご連絡ください。

＜連絡先＞

施設名：_____

TEL：_____

※外泊中であることをお伝えください。

＜患者外泊時に渡す用紙＞

入院中に処方された本剤が 不要になった（治療方針の変更など）場合の返却の流れ

医 師

- ① 中止オーダー入力 ／ 中止指示書等記入
- ② 責任薬剤師等に連絡

責任薬剤師等

- ③ 病棟で薬剤師又は看護師から
不要になった本剤を回収

責任薬剤師等

④【返却処理】

- ・ 本剤の使用の可否は医療機関の規定に従う。

※不要薬として処理する場合は、廃棄の流れ①～④の手順を行う

本剤が不要になった（治療方針の変更など）場合の 廃棄の流れ

